

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月12日

上場会社名 株式会社グリムス 上場取引所 東
 コード番号 3150 URL http://www.gremz.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中政臣
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 阿部嘉雄 TEL 03-5769-3500
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月15日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	4,969	11.1	423	188.6	447	201.2	313	455.7
27年3月期第3四半期	4,471	5.4	146	△12.4	148	△13.3	56	△14.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 313百万円 (450.4%) 27年3月期第3四半期 56百万円 (△16.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	82.05	81.40
27年3月期第3四半期	15.69	15.51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	4,491	2,363	52.6
27年3月期	4,044	2,106	52.1

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 2,363百万円 27年3月期 2,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,710	8.7	555	56.0	585	58.8	375	93.7	98.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日（平成28年2月12日）公表いたしました「特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	3,881,800株	27年3月期	3,881,800株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	60,422株	27年3月期	70,622株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	3,817,706株	27年3月期3Q	3,592,374株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用情勢の改善などにより景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、個人消費の伸び悩みや、新興国経済の減速懸念や原油安からの世界的な景気の下振れリスクなどにより、経済の先行きは不透明な状況となっております。

このような経済状況の中、当社グループは、スマートハウスプロジェクト事業において、住宅用太陽光発電システムや蓄電池等のエネルギー関連商品の販売、メガソーラーの取得と稼働開始、エネルギーコストソリューション事業において、電力基本料金削減コンサルティング、LED照明の販売、電子ブレーカー既存顧客のリースアップに伴うリプレース販売、及び電力料金の削減を目的とした電力の調達改善を行う代理購入サービスの新規開拓推進など、創エネルギー・省エネルギー・蓄エネルギーといったエネルギーに関連する様々な商品・サービスを提供し、電力自由化を見据えて積極的な事業展開を行ってまいりました。インキュベーション事業につきましては順調に販売を伸ばしており、着実に収益性を高めております。また、当第3四半期連結累計期間において、投資有価証券の売却による投資有価証券売却益を計上しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高4,969百万円（前年同四半期比11.1%増）、営業利益423百万円（前年同四半期比188.6%増）、経常利益447百万円（前年同四半期比201.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益313百万円（前年同四半期比455.7%増）となりました。

各セグメントの業績は、以下のとおりであります。

〔スマートハウスプロジェクト事業〕

スマートハウスプロジェクト事業につきましては、主力商材である住宅用太陽光発電システムの販売に加え、前連結会計年度より推進してきた蓄電池の販売をさらに進めるとともに、両商材のセット販売を推進してまいりました。また、5月に完成・取得した群馬県嬭恋村の嬭恋鎌原立野メガソーラー発電所にて売電を開始するなど、積極的な事業展開を行ってまいりました。その結果、スマートハウスプロジェクト事業の売上高は2,678百万円（前年同四半期比7.2%増）、セグメント利益は177百万円（前年同四半期比19.2%増）となりました。

〔エネルギーコストソリューション事業〕

エネルギーコストソリューション事業につきましては、電力基本料金削減コンサルティングによる電子ブレーカーの販売、LED照明の販売、電子ブレーカー既存顧客のリースアップに伴うリプレース販売ともに好調に推移しております。また、前連結会計年度より開始した電力代理購入サービスの新規開拓についても堅調に推移しております。その結果、エネルギーコストソリューション事業の売上高は2,237百万円（前年同四半期比14.4%増）、セグメント利益は538百万円（前年同四半期比65.6%増）となりました。

〔インキュベーション事業〕

インキュベーション事業につきましては、Webサイトを利用した商品販売は毎月順調に受注を伸ばしております。その結果、インキュベーション事業の売上高は52百万円（前年同四半期比199.6%増）、セグメント損失は5百万円（前年同四半期は21百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は以下のとおりであります。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,252百万円となり、前連結会計年度末に比べ238百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が461百万円、商品が93百万円増加する一方、売掛金が351百万円減少したことによるものです。固定資産は1,237百万円となり、前連結会計年度末に比べ208百万円増加いたしました。これは主に機械及び装置が485百万円、土地が119百万円増加する一方、建設仮勘定が353百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産は4,491百万円となり、前連結会計年度末に比べ446百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,203百万円となり、前連結会計年度末に比べ110百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が71百万円、1年内返済予定の長期借入金が65百万円増加する一方、買掛金が41百万円減少したことによるものです。固定負債は923百万円となり、前連結会計年度末に比べ78百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金が増加したことによるものです。

この結果、負債合計は2,127百万円となり、前連結会計年度末に比べ188百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,363百万円となり、前連結会計年度末に比べ257百万円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益により313百万円増加する一方で、剰余金の配当により57百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月14日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成28年2月12日）公表いたしました「特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,908,226	2,369,688
売掛金	763,005	411,559
商品	243,722	336,857
貯蔵品	—	223
繰延税金資産	37,386	43,010
その他	61,771	91,165
流動資産合計	3,014,112	3,252,504
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	98,608	95,809
機械及び装置（純額）	68,224	553,455
車両運搬具（純額）	15,888	18,510
工具、器具及び備品（純額）	64,909	69,492
土地	—	119,149
建設仮勘定	353,160	—
有形固定資産合計	600,791	856,418
無形固定資産	28,740	25,933
投資その他の資産		
投資有価証券	216,905	179,209
敷金及び保証金	164,089	151,912
その他	18,326	24,108
投資その他の資産合計	399,321	355,230
固定資産合計	1,028,852	1,237,582
繰延資産	1,566	1,081
資産合計	4,044,531	4,491,168
負債の部		
流動負債		
買掛金	329,079	287,686
短期借入金	10,000	—
1年内返済予定の長期借入金	348,922	414,592
未払金	303,342	267,336
未払法人税等	65,762	137,602
資産除去債務	1,792	3,000
その他	34,068	93,219
流動負債合計	1,092,967	1,203,436
固定負債		
長期借入金	807,756	885,102
資産除去債務	26,379	32,622
その他	11,305	6,197
固定負債合計	845,440	923,922
負債合計	1,938,407	2,127,359

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	599,249	599,249
資本剰余金	337,862	337,862
利益剰余金	1,197,395	1,450,980
自己株式	△28,382	△24,282
株主資本合計	2,106,123	2,363,808
純資産合計	2,106,123	2,363,808
負債純資産合計	4,044,531	4,491,168

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	4,471,751	4,969,180
売上原価	2,184,704	2,510,712
売上総利益	2,287,047	2,458,468
販売費及び一般管理費	2,140,394	2,035,203
営業利益	146,652	423,264
営業外収益		
受取利息	463	178
受取配当金	—	3,500
受取手数料	6,169	25,182
その他	1,904	2,348
営業外収益合計	8,537	31,209
営業外費用		
支払利息	4,677	5,199
租税公課	1,451	620
その他	447	1,100
営業外費用合計	6,576	6,920
経常利益	148,613	447,553
特別利益		
投資有価証券売却益	—	82,304
特別利益合計	—	82,304
特別損失		
固定資産除却損	16,721	6,428
固定資産売却損	282	408
店舗閉鎖損失	8,524	4,162
減損損失	—	17,249
特別損失合計	25,528	28,249
税金等調整前四半期純利益	123,084	501,608
法人税、住民税及び事業税	49,946	192,094
法人税等調整額	16,226	△3,728
法人税等合計	66,173	188,365
四半期純利益	56,911	313,242
非支配株主に帰属する四半期純利益	542	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	56,369	313,242

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	56,911	313,242
四半期包括利益	56,911	313,242
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,369	313,242
非支配株主に係る四半期包括利益	542	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。